

The image shows the exterior of a building, likely a kindergarten, with a large circular window on the upper left. The entrance has a sign that reads "青森明の星短期大学附属幼稚園". The sky is blue with some clouds. The text "環境保全活動" is overlaid in large white characters with a yellow glow.

環境保全活動

2021

青森明の星短期大学

附属幼稚園

父母と教師の会

事績内容

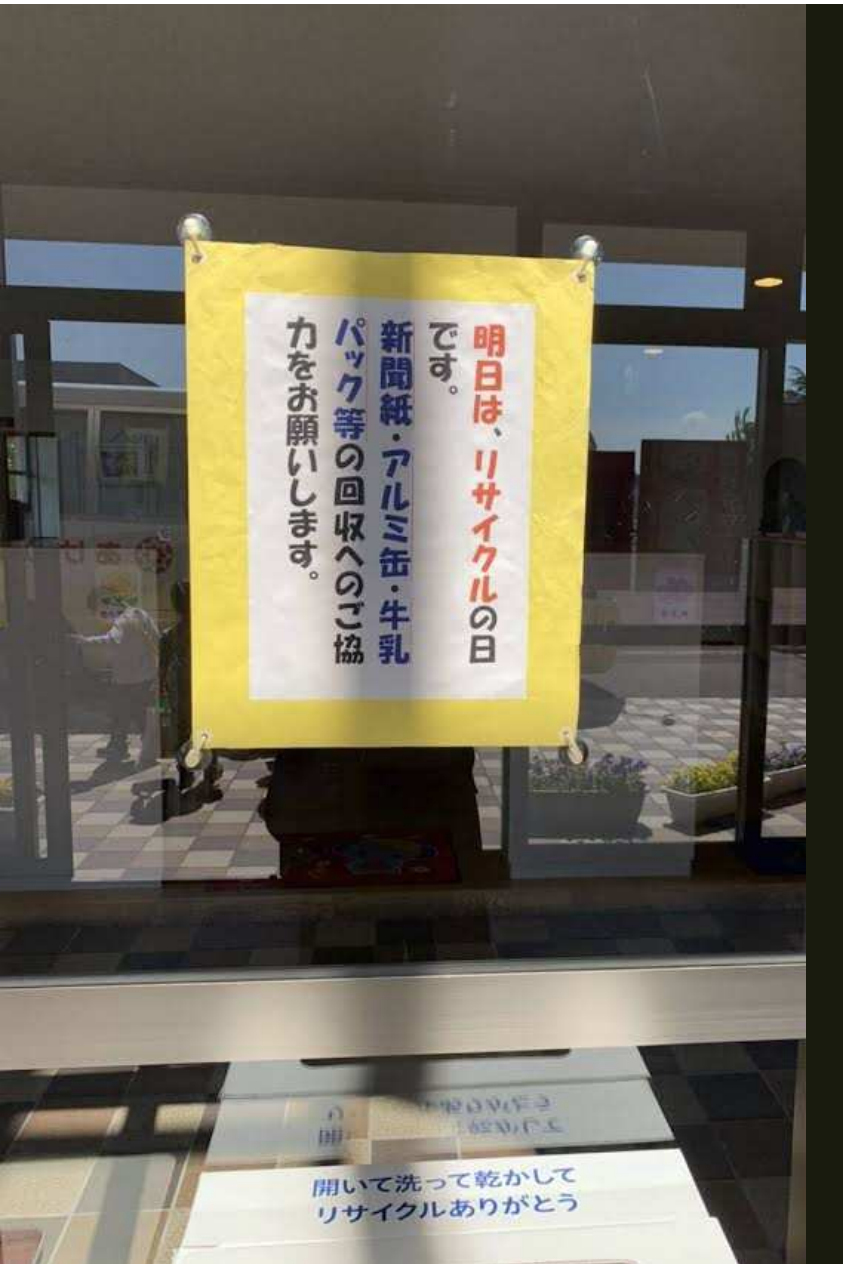
廃棄物の発生抑制、及び循環的な利用に資する活動として、「新聞紙・牛乳パック・アルミ缶・プルタブ」を回収するリサイクル活動を行っています。



事績内容

(1) 継続性

- ① **平成23年度から10年間**に渡り継続実施しており、今年度も実施しています。
- ② **年度初めに回収できるリサイクル品と回収日のお便り**を作成し、案内をしています。
- ③ **リサイクル品の回収を月に2回**行っており、その2日前に幼稚園の玄関とバスに張り紙をし、案内をしています。



事績内容

(2)他団体への波及可能性



- ① **幼少期から環境保全に参加**することで、環境保全を身近なものとして根付かせたいという考え方は、幼稚園独自のものと考えます。
- ② 各家庭で廃棄する物品を収集しているため、**活動費用はかけておりません。**
- ③ **特別な準備は不要**であるため、思い立ったその日からだれでも取り組むことができる魅力的な活動です。

事績内容

(3)環境保全への寄与度

- ① **9回／年程度の頻度**で園にて回収しています。
昨年度は30キロ程度のアルミ缶等を回収しリサイクルしました。
- ② 各家庭では**年間を通じて継続的に**リサイクル活動に取り組んでいただいているため、環境保全への寄与度は非常に高いです。

(4)公共性

- ① リサイクルによる収益金はすべて**幼稚園に必要な備品（絵本等）の購入**に充てられ、通園する園児たちの健やかな成長を支えています。



事績内容

(5)市民参加

- ① 在園児の家庭**ほぼ100%**が参加しています。
- ② **卒園生らが自らリサイクル回収品を届けてくれる**こともあり、参加人数や規模は年々増え続けています。幼少期における環境保全への体験が、次世代での環境保全の広がりに資する活動であると考えています。



テトラパックくんを幼稚園の入口に設置し、登園時いつでも回収できるようにしています

(参考) 回収数量の整理

昨今のコロナ禍の影響によりバザー等が出るリサイクル品回収数量が減少しているものの、各家庭の前向きなご協力により、コロナ前の7割以上の高水準を維持している。

